

請 願 文 書 表	
受理年月日 及び番号	令和6年2月6日 第31号
件 名	核兵器禁止条約の批准を求める請願
請 願 者	神奈川県横浜市青葉区 あざみ野一丁目27番1号E303 文京革新懇 代表世話人 奥長 弘三 外10名
紹介議員	板倉 美千代
請願の要旨	次頁のとおり
付託委員会	総務区民委員会

請願理由

核兵器禁止条約が 2021 年 1 月に発効され、人類史上初めて核兵器を違法化する国際法が誕生し、3 年が経ちます。その間、核兵器禁止条約は署名 93 カ国、批准は 70 カ国、国連加盟国の 3 分の 1 に広がりました。

第 2 回締約国会議が 2023 年 11 月から 12 月にかけて、ニューヨークで開かれました。オブザーバー参加国は 35 カ国にのぼり、アメリカの同盟国であるドイツ、ノルウェー、ベルギー、オーストラリアも参加しました。

ドイツは立場は異なるとしつつも「核兵器のない安全な世界に進む方法に関する議論に関わっていきたい」と発言しています。しかし、唯一の戦争被爆国である日本政府はオブザーバー参加さえも拒否しました。「日本がないのはおかしい」などの発言が相次いだと言われています。

ロシアのプーチン政権はウクライナ侵略のなかで核による威嚇を続けています。しかし、アメリカも NATO も核による報復を公然と表明することはできません。また、ガザ攻撃をめぐり「核兵器使用が選択肢の一つ」と発言したイスラエルの閣僚は、停職を余儀なくされました。

核兵器禁止条約が核兵器の非人道性を告発し、その使用と威嚇を禁止する規範として成立し、世界的世論を育くみ、いかなる国であれ、核使用の手をきつく縛っているのです。

文京区は 1983 年に「非核平和都市宣言」をしています。世界に目を向け、今こそその歴史的役割を認識し実践することが求められています。

地球上から核兵器を無くしていく上からも、唯一の戦争被爆国である日本が一日も早く、核兵器禁止条約に署名・批准し締約国になるよう、国に働きかけることを強く求めます。

文京革新懇

白山・千石 9 条の会

本郷・湯島 9 条の会

新日本婦人の会文京支部

東京保健生活協同組合

全日本年金者組合文京支部

文京原水爆禁止協議会

文京母親大会連絡会

東京土建一般労働組合文京支部

文京区職員労働組合

文京春闘共闘会議

改憲 NO ! 文京アクション

請願事項

- 1 日本政府は核兵器禁止条約を批准すること。